

鹿児島県漁海況週報

平成29年11月16日発行(11月9日～11月15日)
第2730報(旧暦:9月21日～9月27日/月齢20.3～26.3/潮汐:中潮～中潮)



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、11月14日現在、平瀬の南0.3マイル付近にあり、離岸している。

○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、11月14日現在、55マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

海域の表面水温は、先週と比較して、すべての海域で0.2～2.5℃降温した。
 平年比較では、屋久島御崎で“著しく低め”、竹島で“やや低め”、黒潮流域、中之島で“やや高め”、その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	25.7	-0.4	+0.3	やや高め
鹿児島	22.3	-0.3	+0.3	平年並
佐多岬	22.5	-1.0	-0.4	平年並
竹島	23.5	-1.3	-0.6	やや低め
屋久島御崎	23.1	-1.9	-1.4	著しく低め
中之島	25.5	-0.4	+0.4	やや高め
笠利崎	24.9	-0.3	+0.3	平年並
与路島	24.9	-0.2	+0.0	平年並
与論	25.2	-0.6	+0.1	平年並
甕海峡	22.4	-2.5	-0.1	平年並

鹿児島ー那覇定期客船観測は11/14-15
串木野ー甕定期客船観測は11/15

【漁況】

○定置網

甕島海域では、カンパチ(0.8～2kg)が週計で250kg、イナキダイ(1.5～2.5kg)が20～200kg/日の入網。西薩南部海域では、サワラ(1～6kg)が50～500kg/日、アオアシ(200～300g)が200kg/日の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、カンパチ(1～5.6kg)が450～550kg/日、カマスサワラ(6.4～12kg)が1日のみ22尾の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計でヤマトカマス(100～200g)が3トン、ゴマサバ(300g)が1トンの入網。大隅半島東部海域では、週計で47統がカマス類、カンパチ、ソウダガツオ類主体に11トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でマサシ、サワラ、フリ主体に14トンの入網。

○フリ網付け

鹿児島湾口部薩摩半島側では、3～4kgサイズを70～600尾/統・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、3～7kgサイズを100～380尾/統・日の漁。大隅半島南部海域では、3kgサイズを200尾/統・日の漁。

○キビナゴ刺網

甕島海域では、2～12箱/隻・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ羊釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2680報)					
						1日1統	前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量	
旋網	阿久根	大	11	455	縄瀬 天草沖	ウルメイワシ64 サバ類豆12 マイワシ小11	41.4	4	73	0	—
		中	9	120	縄瀬 串木野沖	サバ類豆50 ウルメイワシ32 マルソダ6	13.3	6	375	0	—
	枕崎	大	3	182	長崎	ウルメイワシ71 マイワシ20 マサバ豆8	60.6	3	219	2	27
		中	20	512	津倉 宇治湯瀬	ゴマサバ中53 ゴマサバ小13 ゴマサバ中小10	25.6	5	236	2	69
	内之浦	中	0	—			—	0	—	0	—
	山川	中	0	—			—	0	—	0	—
計	大	14	637			45.5	7	292	2	27	
	中	29	632			21.8	11	611	2	69	
東海旋網	阿久根	0	—			—	0	—	0	—	
	枕崎	0	—			—	0	—	1	119	
棒受網	阿久根	25	19	阿久根沖 長島	キビナゴ57 ウルメイワシ23 サバ類豆14	0.8	5	16	27	38	
	内之浦	0	—			—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	47	11		カマス類21 カンパチ16 ソウダガツオ類7	0.2	46	26	53	26	
刺網	阿久根	30	5	甕 川内沖	キビナゴ100	0.2	43	5	16	1	
カツオ羊釣	枕崎	大	0	—		—	0	—	0	—	
		小	0	—			—	0	—	0	—
	海旋	2	888		カツオ小69 キハダ20 カツオ中8	444.1	1	751	0	—	
		2	20		キハダ72 カツオ小18 シイラ5	10.1	7	83	5	39	
	海旋	3	1234		カツオ小48 キハダ42 カツオ大6	411.5	1	705	1	721	

○バッチ網

西薩海域では、生で500kgの漁。

○トビウオロープ曳網

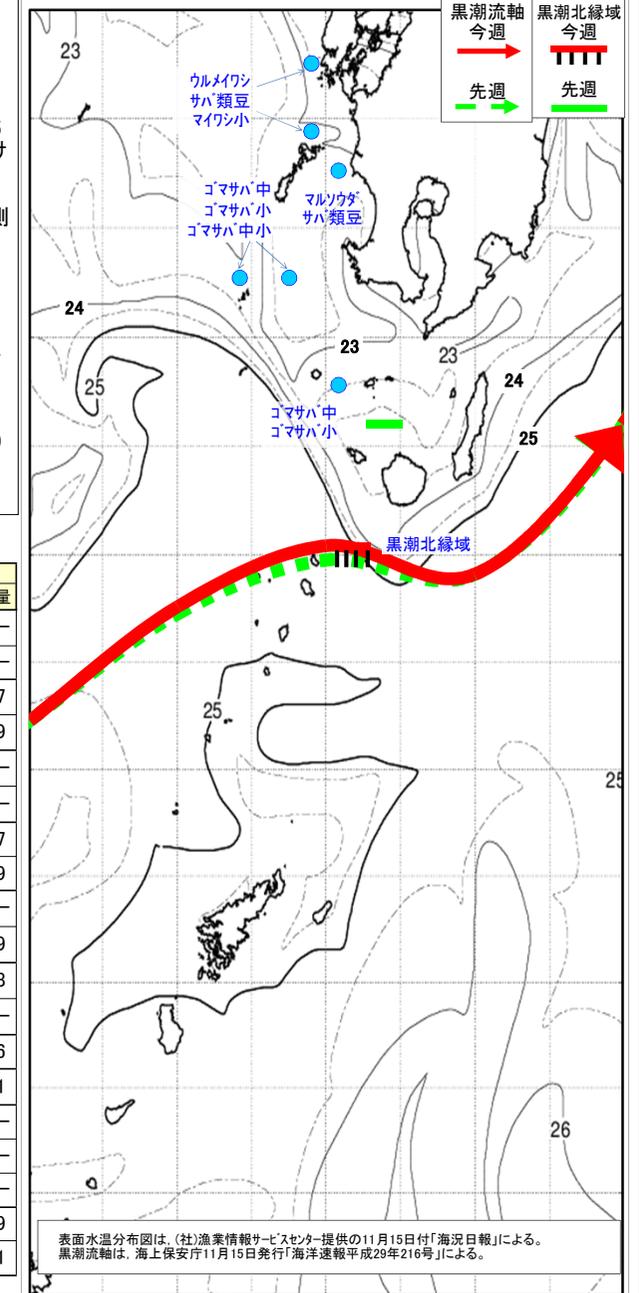
種子島海域では、中トビを10～12箱/統・日の漁。屋久島海域では、中トビを19～36箱/統・日の漁。

○バショウカジキ情報

流し刺網では、甕島海域で25～53kgサイズを2～25尾/隻・日の漁。定置網では、甕島海域で25～45kgサイズが週計で27尾、西薩南部海域で20～48kgサイズが3～5尾/日、鹿児島湾口部薩摩半島側で21～43kgサイズが3～12尾/日、鹿児島湾口部大隅半島側で20～30kgサイズが週計で20尾の入網。

○その他

西薩海域では、底曳網でツキカイ(70～80g)を300kg/隻・日の漁。ごち網でチダイ(200～300g)を50～100kg/隻・日の漁。一本釣りでメシナ(0.5～1kg)を40kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、底曳網でヒゲナガエビを50～200kg/隻・日の漁。志布志湾海域では、一本釣りでウスハハキ(2kg)を多い日で50kg/隻の漁。屋久島海域では、一本釣りでゴマサバ(600g)を30尾/隻・日の漁。奄美南部海域では、旗流しの4日操業でソメイカ(胴体のみ8kg)を500kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の11月15日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁11月15日発行「海洋速報平成29年216号」による。